

教科	図画工作	学年	第2学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のわらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
好きなことなあに	2	遊んだこと、友達や家族としたこと、好きなことをしている自分を描く。	絵に表したり友達作品を見たりすることを通して、描かれたものの形や色のよさに気づいている。表したい場面になるように、形や色、描き方を工夫して表している。	経験をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	自分が好きなことを絵に表すことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
ねん土がうごき出す!	2	粘土の触り心地を感じて活動する。	粘土に働きかけることを通して、触った感じや形の変化に気づいている。粘土をにぎる、穴を開ける、たたいてのばすなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。	粘土に触った感じやそこから生まれる形をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	粘土に積極的に働きかけ、いろいろな形を見つけることをたのしもうとしている。
新聞紙とあそぼう	2	体全体を使って、新聞紙で活動する。	新聞紙に働きかけることを通して、形や触った感じの変化に気づいている。新聞紙をねじったり裂いたり穴を開けたりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。	新聞紙に働きかけることから生まれる形をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	全身で新聞紙に働きかけながら、いろいろな形や触った感じの変化などを見つけることをたのしもうとしている。
ほかしあそびで	2	クレヨンやパスでこすり出して絵に表す。	いろいろなこすり方を試すことを通して、そこから生まれる形や色の美しさや面白さに気づいている。いろいろなこすり方を試したり組み合わせたりしながら工夫して表している。	クレヨンやパスをほかした形や色などももとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	クレヨンやパスを用いたほかし遊びに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
ふしぎないきもの あらわれた	2	白いクレヨンと絵の具で、はじき絵を描く。	絵に表したり友達作品を見たりすることを通して、はじき絵から生まれた形や色の面白さに気づいている。生き物の形や、生き物のまわりの色づかいなどの表し方を工夫して表している。	はじき絵の技法から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	はじき絵の技法に関心をもち、あらわれたら面白い生き物を描く活動にたのしく取り組もうとしている。
みんなでワイワイ! 紙けん玉	4	仕組みを生かした紙けん玉をつくって遊ぶ。	互いの作品で遊ぶことを通して、けん玉の形や色の面白さやよさに気づいている。好きな材料を選んでけん玉を飾ったり、面白い構造を考えたりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。	仕組みをもとにつくりたいけん玉を思いつき、どのように表すかを考えている。	けん玉をつくって遊ぶ活動に関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
えのぐじま	2	筆をのびのびと動かして描きたい「えのぐじま」を描く。	互いの作品を見合うことを通して、互いの「えのぐじま」の形や色、筆触の違いなどに気づいている。筆の太さや手を動かす速さや強さによる筆触、色使いなどを試しながら、工夫して表している。	「えのぐじま」「カラフルななみ」などの言葉から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	絵の具を筆で塗る快さを味わいながら、心を開いてたのしく取り組もうとしている。
くっつき マスコット	4	紙粘土と磁石でたのしいマスコットをつくる。	遊んだり、実際に使ったりすることを通して、作品の形や色のよさ、面白さに気づいている。くっついた、離れたりする磁石の特性を生かした形や色、しかけなどを試しながら工夫して表している。	磁石の特性をもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。	磁石を利用したおもちゃや飾りをつくることに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
大きくそだて、びっくりやさい	4	大きく育つ野菜を想像して絵に表す。	互いの作品を見合うことを通して、互いの「びっくりやさい」の形や色のよさや違いに気づいている。クレヨンやカラーペン、共同絵の具の扱いに慣れるとともに、形や色、描き方を工夫して表している。	「びっくりやさい」という言葉から想像して表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	「びっくりやさい」という言葉から自由に想像を広げ、たのしく絵を描く活動に取り組もうとしている。
こんには、むぎゅたん	2	「むぎゅたん」という想像の生き物を粘土で立体に表す。	手で粘土の塊へ働きかけることを通じて、粘土の形や質感がさまざまに変化する面白さに気づいている。粘土の塊をひねる、つまむ、穴を開けるなど、手や体全体の感覚を働かせながら、表し方を工夫して表している。	粘土の塊をひねったりつまんだりしてできた形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	自分らしい「むぎゅたん」を表すことに関心をもち、粘土に積極的に働きかけながらたのしく取り組もうとしている。

見つけたよ、わたしの 色水	2	色水をつくりながら思いついた活動をする。	色水をつくったり並べたりすることを通して、混ぜたときの色の変化や並べたときの色や形の面白さに気づいている。 いろいろな色の色水をつくったり、好きな容器に入れて並べたりするなど、活動を工夫してつくっている。	つくった色水の色や、容器の形をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	色水をつくったり、並べたりすることに関心をもち、思いついた活動にたのしく取り組もうとしている。
いろいろ もよう (形と色でショートチャレンジ)	2	絵の具やカラーペン、インクなどでいろいろな模様を表す。	いろいろな描画材料を使って模様を表すことを通して、そこから生まれる形や色の面白さに気づいている。 泡の形を写したり、折り染めをしたりするなど、いろいろな表し方を試しながら工夫して表している。	それぞれの技法の特徴をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	それぞれの技法の特徴をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。
のりのりおはながみで	4	お花紙をちぎって重ねて貼り、光を通すと美しい飾りをつくる。	作品づくりやできた作品を飾ることを通して、触った感じの心地よさや、重なったお花紙の形や色の面白さに気づいている。 お花紙の並べ方や重ね方をいろいろ試すなど、表したいことをもとに工夫して表している。	お花紙を並べたり重ねたりしたときの色や形、触った感じなどをもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	お花紙の触り心地を味わいながら、飾りをつくる活動にたのしく取り組もうとしている。
えのぐをたらした かたちから	4	絵の具をたらした模様から想像して、絵に表す。	絵の具をたらすことを通して、そこから偶然に生まれる線の形や色の面白さに気づいている。絵の具の色を選んだり、垂らす向きや、重なりをいろいろ試したりするなど、表し方を工夫して表している。	偶然にできた絵の具の形や色をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	たらしてできる絵の具の模様から絵に表すことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
えのぐひっぱレインボー	2	厚紙や段ボールの切れ端などで絵の具をのぼし、できた模様から絵に表す。	友達と作品を見合うことを通して、互いの描いた「虹」の形や色、その生かし方の違いに気づいている。絵の具の色を選んだり、厚紙を動かす勢いや向きなどをいろいろ試したりするなど、工夫して表している。	厚紙でのぼした絵の具の形や色から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	絵の具を厚紙でのぼす快さを味わいながら、たのしく取り組もうとしている。
しぜんからの おくりもので	2	自然の材料を集め、つないだり組み合わせたりして活動する。	自然の材料を集め、並べたりつないだりすることを通して、材料の形や色、触った感じの面白さに気づいている。自然の材料を並べたりつないだりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。	自然の材料の形や色、触った感じなどをもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	自然の材料の形や色に関心をもち、思いついた活動にたのしく取り組もうとしている。
どうぶつさんと いっしょに	6	見たり遊んだりした動物を思い出して絵に表す。	互いの作品を見合うことを通して、動物やまわりの様子の形や色のよさに気づいている。表してみたい場面になるように、形や色、描き方を工夫して表している。	動物を見たり動物と遊んだときの気持ちをもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	動物を見たり動物と遊んだときのことに取り組もうとしている。
すけるんたんじょう	4	透明ファイルを切って、ひねったり丸めたりして思いついた生き物を立体に表す。	互いの作品を見合うことを通して、透明な材料が重なったり組み合わせたりしたときにできる色や影、形の面白さに気づいている。透明ファイルの切り方やひねり方、組み合わせ方などをいろいろ試すなど、工夫して表している。	透明ファイルを切ったりひねったりしてできた形をもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。	透明な材料に興味をもち、自分らしい「すけるん」を表す活動にたのしく取り組もうとしている。
へんしんしよう	2	身近なものを使って何かに変身することをたのしむ。 ※鑑賞として、「小さな美術館」	身近なものを変身させる活動を通して、それぞれの形や色、触った感じの特徴や違いに気づいている。	身近なものの形や色、触った感じなどの特徴や面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	身近なものの形や色などを再度違った角度から見直しながら、変身させる活動にたのしく取り組もうとしている。
あなの むこうは ふしぎな せかい	4	画用紙に穴を開けて、つながる二つの世界を絵に表す。	互いの作品を見合うことを通して、「あな」の形の生かし方や、まわりの様子の形や色のよさに気づいている。好きな色を選んだり、気に入った形になるようにいろいろ試したりするなど、表し方を工夫して表している。	「あな」という言葉から想像して表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	穴でつながる二つの世界を描くことに関心をもち、想像を広げながらたのしく取り組もうとしている。
めざせ！ カッターナイフ名人	1	カッターナイフを使っていろいろな線を切る活動をする。 ※カッターナイフの使い方に慣れる。	作品を表したり見たりすることを通して、カッターナイフが生む鋭い形の面白さやよさに気づいている。安全で正しいカッターナイフの扱いに慣れ、いろいろな線の効果を試すなど、工夫して表している。	カッターナイフで切った紙の形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	カッターナイフで紙を切る快さを味わいながら、活動にたのしく取り組もうとしている。

まどのある たてもの	3	色画用紙や色造形紙をカッターナイフで切って窓を開けるなどして、建物をつくる。	互いの作品を見合うことを通して、建物や窓の形の面白さに気づいている。カッターナイフの扱いに慣れ、表したいことをもとに建物や窓の形などを工夫して表している。	カッターナイフで切った紙の形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	カッターナイフで紙を切る快さを味わいながら、活動にたのしく取り組もうとしている。
いっぱい うつして	4	型紙をつくって並べ方や重ね方などを工夫して版画に表す。	版を並べたり重ねたりして写すことを通して、写るものの形や色の美しさや面白さに気づいている。版の並べ方や重ね方、写す位置をいろいろと試すなど、工夫して表している。	ローラー遊びや型紙版画の表現から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	型紙版画の表現に関心をもち、版で現す活動にたのしく取り組もうとしている。
かぶって へんしん	4	お花紙を重ねて貼り、張り子のお面をつくって遊ぶ。	つくったお面で遊ぶことを通して、お面の形や色の面白さ、持ち上げたときの軽さなどに気づいている。土台となる型の形やお花紙の貼り方、飾り付けの方法などをいろいろと試すなど、工夫して表している。	自分が変身してみたい姿をもとにつくりたいお面を思いつき、どのように表すかを考えている。	お面をつくって変身することの興味をもち、たのしく取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第1学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のわらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
すきなことなあに	2	遊んだこと、友達や家族としたこと、好きなことをしている自分を描く。	絵に表したり友達の作品を見たりすることを通して、描かれたものの形や色のよさに気づいている。表したい場面になるように、形や色、描き方を工夫して表している。	経験をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	自分が好きなことを絵に表すことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
ねん土がうごき出す!	2	粘土の触り心地を感じて活動する。	粘土に働きかけることを通して、触った感じや形の変化に気づいている。粘土をにぎる、穴を開ける、たたいてのぼすなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。	粘土に触った感じやそこから生まれる形をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	粘土に積極的に働きかけ、いろいろな形や触った感じの変化を見つめることをたのしもうとしている。
新聞紙とあそぼう	2	体全体を使って、新聞紙で活動する。	新聞紙に働きかけることを通して、形や触った感じの変化に気づいている。新聞紙をねじったり裂いたり穴を開けたりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。	新聞紙に働きかけることから生まれる形をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	全身で新聞紙に働きかけながら、いろいろな形や触った感じの変化などを見つめることをたのしもうとしている。
ぼかしあそびで	2	クレヨンやパスでこすり出して絵に表す。	いろいろなこすり方を試すことを通して、そこから生まれる形や色の美しさや面白さに気づいている。いろいろなこすり方を試したり組み合わせたりしながら工夫して表している。	クレヨンやパスをぼかした形や色などをもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	クレヨンやパスを用いたぼかし遊びに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
ふしぎないきものあらわれた	2	白いクレヨンと絵の具で、はじき絵を描く。	絵に表したり友達の作品を見たりすることを通して、はじき絵から生まれた形や色の面白さに気づいている。生き物の形や、生き物のまわりの色づかいなどの表し方を工夫して表している。	はじき絵の技法から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	はじき絵の技法に関心をもち、あらわれたら面白い生き物を描く活動にたのしく取り組もうとしている。
みんなでワイワイ! 紙けん玉	4	仕組みを生かした紙けん玉をつくって遊ぶ。	互いの作品で遊ぶことを通して、けん玉の形や色の面白さやよさに気づいている。好きな材料を選んでけん玉を飾ったり、面白い構造を考えたりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。	仕組みをもとにつくりたいけん玉を思いつき、どのように表すかを考えている。	けん玉をつくって遊ぶ活動に関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
えのぐじま	2	筆をのびのびと動かして描きたい「えのぐじま」を描く。	互いの作品を見合うことを通して、互いの「えのぐじま」の形や色、筆触の違いなどに気づいている。筆の太さや手を動かす速さや強さによる筆触、色使いなどを試しながら、工夫して表している。	「えのぐじま」「カラフルななみ」などの言葉から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	絵の具を筆で塗る快さを味わいながら、心を開いてたのしく取り組もうとしている。
くっつき マスコット	4	紙粘土と磁石でたのしいマスコットをつくる。	遊んだり、実際に使ったりすることを通して、作品の形や色のよさ、面白さに気づいている。くっついたり、離れたりする磁石の特性を生かした形や色、しかけなどを試しながら工夫して表している。	磁石の特性をもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。	磁石を利用したおもちゃや飾りをつくることに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
大きくそだて、びっくりやさい	4	大きく育つ野菜を想像して絵に表す。	互いの作品を見合うことを通して、互いの「びっくりやさい」の形や色のよさや違いに気づいている。クレヨンやカラーペン、共同絵の具の扱いに慣れるとともに、形や色、描き方を工夫して表している。	「びっくりやさい」という言葉から想像して表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	「びっくりやさい」という言葉から自由に想像を広げ、たのしく絵を描く活動に取り組もうとしている。
こんにちは、むぎゆたん	2	「むぎゆたん」という想像の生き物を粘土で立体に表す。	手で粘土の塊へ働きかけることを通して、粘土の形や質感がさまざまに変化する面白さに気づいている。粘土の塊をひねる、つまむ、穴を開けるなど、手や体全体の感覚を働かせながら、表し方を工夫して表している。	粘土の塊をひねったりつまんだりしてできた形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	自分らしい「むぎゆたん」を表すことに関心をもち、粘土に積極的に働きかけながらたのしく取り組もうとしている。

見つけたよ、わたしの色水		2	色水をつくりながら思いついた活動をする。	色水をつくり並べたりすることを通して、混ぜたときの色の変化や並べたときの色や形の面白さに気づいている。 いろいろな色の色水をつくり、好きな容器に入れて並べたりするなど、活動を工夫してつくっている。	つくった色水の色や、容器の形をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	色水をつくり、並べたりすることに関心をもち、思いついた活動にたのしく取り組もうとしている。
いろいろもよう(形と色でショートチャレンジ)		2	絵の具やカラーペン、インクなどでいろいろな模様を表す。	いろいろな描画材料を使って模様を表すことを通して、そこから生まれる形や色の面白さや違いに気づいている。 泡の形を写したり、折り染めをしたりするなど、いろいろな表し方を試しながら工夫して表している。	それぞれの技法の特徴をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	それぞれの技法の特徴をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。
のりのりおはながみで		4	お花紙をちぎって重ねて貼り、光を通すと美しい飾りをつくる。	作品づくりやできた作品を飾ることを通して、触った感じの心地よさや、重なったお花紙の形や色の面白さに気づいている。 お花紙の並べ方や重ね方をいろいろ試すなど、表したいことをもとに工夫して表している。	お花紙を並べたり重ねたりしたときの色や形、触った感じなどをもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	お花紙の触り心地を味わいながら、飾りをつくる活動にたのしく取り組もうとしている。
えのぐをたらしたかたちから		4	絵の具をたらした模様から想像して、絵に表す。	絵の具をたらしことを通して、そこから偶然に生まれる線の形や色の面白さに気づいている。絵の具の色を選んだり、垂らす向きや、重なりをいろいろ試したりするなど、表し方を工夫して表している。	偶然にできた絵の具の形や色をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	たらしでできる絵の具の模様から絵に表すことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
えのぐひっぱれインボ		2	厚紙や段ボールの切れ端などで絵の具をのばし、できた模様から絵に表す。	友達と作品を見合うことを通して、互いの描いた「虹」の形や色、その生かし方の違いに気づいている。絵の具の色を選んだり、厚紙を動かす勢いや向きなどをいろいろ試したりするなど、工夫して表している。	厚紙でのばした絵の具の形や色から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	絵の具を厚紙でのばす快さを味わいながら、たのしく取り組もうとしている。
しぜんからのおくりもので		2	自然の材料を集め、つないだり組み合わせたりして活動する。	自然の材料を集め、並べたりつないだりすることを通して、材料の形や色、触った感じの面白さに気づいている。自然の材料を並べたりつないだりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。	自然の材料の形や色、触った感じなどをもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	自然の材料の形や色に関心をもち、思いついた活動にたのしく取り組もうとしている。
どうぶつさんといっしょに		6	見たり遊んだりした動物を思い出して絵に表す。	互いの作品を見合うことを通して、動物やまわりの様子の形や色のよさに気づいている。表してみたい場面になるように、形や色、描き方を工夫して表している。	動物を見たり動物と遊んだときの気持ちをもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	動物を見たり動物と遊んだときのことを思い出しながら、たのしく活動に取り組もうとしている。
すけるんたんじょう		4	透明ファイルを切って、ひねったり丸めたりして思いついた生き物を立体に表す。	互いの作品を見合うことを通して、透明な材料が重なったり組み合わせたりしたときにできる色や影、形の面白さに気づいている。透明ファイルの切り方やひねり方、組み合わせ方などをいろいろ試すなど、工夫して表している。	透明ファイルを切ったりひねったりしてできた形をもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。	透明な材料に興味をもち、自分らしい「すけるん」を表す活動にたのしく取り組もうとしている。
へんしんしよ		2	身近なものを使って何かに変身することをたのしむ。 ※鑑賞として、「小さな美術館」	身近なものを変身させる活動を通して、それぞれの形や色、触った感じの特徴や違いに気づいている。	身近なものの形や色、触った感じなどの特徴や面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	身近なものの形や色などを再度違った角度から見直しながら、変身させる活動にたのしく取り組もうとしている。
あなのむこうはふしぎなせかい		4	画用紙に穴を開けて、つながる二つの世界を絵に表す。	互いの作品を見合うことを通して、「あな」の形の生かし方や、まわりの様子の形や色のよさに気づいている。好きな色を選んだり、気に入った形になるようにいろいろ試したりするなど、表し方を工夫して表している。	「あな」という言葉から想像して表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	穴でつながる二つの世界を描くことに関心をもち、想像を広げながらたのしく取り組もうとしている。
めざせ！カッターナイフ名人		1	カッターナイフを使っていろいろな線を切る活動をする。 ※カッターナイフの使い方に慣れる。	作品を表したり見たりすることを通して、カッターナイフが生む鋭い形の面白さやよさに気づいている。安全で正しいカッターナイフの扱いに慣れ、いろいろな線の効果を試すなど、工夫して表している。	カッターナイフで切った紙の形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	カッターナイフで紙を切る快さを味わいながら、活動にたのしく取り組もうとしている。

まどのある たてもの		3	色画用紙や色造形紙をカッターナイフで切って窓を開けるなどして、建物をつくる。	互いの作品を見合うことを通して、建物や窓の形の面白さに気づいている。カッターナイフの扱いに慣れ、表したいことをもとに建物や窓の形などを工夫して表している。	カッターナイフで切った紙の形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	カッターナイフで紙を切る快さを味わいながら、活動にたのしく取り組もうとしている。
いっぱい うつつ		4	型紙をつかって並べ方や重ね方などを工夫して版画に表す。	版を並べたり重ねたりして写すことを通して、写るものの形や色の美しさや面白さに気づいている。版の並べ方や重ね方、写す位置をいろいろと試すなど、工夫して表している。	ローラー遊びや型紙版画の表現から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	型紙版画の表現に関心をもち、版で現す活動にたのしく取り組もうとしている。
かぶって へんしん		4	お花紙を重ねて貼り、張り子のお面をつかって遊ぶ。	つくったお面で遊ぶことを通して、お面の形や色の面白さ、持ち上げたときの軽さなどに気づいている。土台となる型の形やお花紙の貼り方、飾り付けの方法などをいろいろと試すなど、工夫して表している。	自分が変身してみたい姿をもとにつくりたいお面を思いつき、どのように表すかを考えている。	お面をつかって変身することの興味をもち、たのしく取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第3学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のわらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
絵の具と水のハーモニー	2	筆、パレット、筆洗の使い方を知って、水の量を工夫して絵を描く。 ※筆や筆洗、パレットの使い方に慣れる。	筆の動かし方や水の量を変えるなどすることを通して、あらわれる形や色などの感じがわかっていく。水彩絵の具を使ってできる形や色の感じ、筆の動かし方でできる跡の違いなど、いろいろな表し方を工夫している。	絵の具遊びで描いた形や色の感じをもとに、好きな形や色、描く心地よさから思いを広げて、表したい感じを考えている。	水彩絵の具でいろいろな描き方を試し、描く心地よさを味わい、表すことをたのしもうとしている。
ふわふわ空気のつみ木	2	空気を入れたビニル袋の心地よさを味わいながら活動する。	膨らませたビニル袋をたくさんつくったり触れたりしながら、形や色、ビニル袋の感触や活動する場所の感じがわかっていく。膨らませたビニル袋の積み方やつなぎ方など、体全体を働かせ、活動を工夫してつくっている。	膨らませたビニル袋の形や色、感触、活動する場所の感じをもとに、自分のイメージを広げながら、造形的な活動を思いついたり、新しく変化させたりしてどのように活動するかについて考えている。	膨らませたビニル袋の感触など心地よさを味わい、友達と協力してたのしもうとしている。
新聞紙とあそぼう	2	友達と協力して、たのしい「ねん土ランド」をつくる。	粘土に触れたり動かしたりすることを通して、粘土でできる形などの感じがわかっていく。握る、ひねる、積み上げる、つなげるなど、手のさまざまな部分を使い、粘土でできそうなこと、やってみたいことなどを工夫している。	粘土の感触や働きかけてできた形などからイメージを広げ、どのような「ねん土ランド」ができそうか思いついたり、表し方などを考えたりしている。	全身で新聞紙に働きかけながら、いろいろな形や触った感じの変化などを見つけることをたのしもうとしている。
ふくろの中には、何が...	4	身近な材料を使って、紙袋の中に自分だけの世界をつくる。	いろいろな材料を見たり触れたり集めたりして、それぞれの形や色の感じがわかっていく。いろいろな材料の使い方を、想像した世界に合わせて工夫している。	自分のイメージをもち、袋の中に表したい世界を思いつき、材料や袋の形を生かしながら表すことを考えている。	いろいろな材料で袋の中の世界をつくることをたのしもうとしている。
ふしぎな乗りもの	4	身近なものがどんな乗り物になったら面白いと考えて、絵に表す。	どのようなものが乗り物になったらたのしいかを考えながら、身近なものの形や色の感じがわかっていく。不思議な乗り物の形や色を、自分の思いに合わせて、描き方を工夫している。	自分のイメージをもちながら、想像したことから思いついた不思議な乗り物やお話を考えたりしている。	想像をふくらませながら、不思議な乗り物を描くことをたのしもうとしている。
にじんで広がる色の世界	4	白いクレヨンやバスの形を生かし、絵の具をにじませた世界を描く。	クレヨンやバスで描いた形の中に絵の具をたらしてにじみをつくりながら、形や色などの感じがわかっていく。にじみでできる形や色の水たまりをつくり、形や色の組み合わせを工夫して自分の色の世界を表している。	にじみでできた形や色の感じから、自分の色の世界のイメージをもち、表したいことやお話を思いつき、表し方を考えている。	にじみを生かして自分の色の世界を表すことをたのしもうとしている。
つかってたのしいカラフルねん土	4	軽量紙粘土に絵の具を混ぜて、使ってたのしいものをつくる。	カラフルねん土をつくりながら、形や色の感じがわかっていく。粘土を使った経験などを生かしながら、思いついた使ってたのしいものを、形や色を工夫して表している。	カラフルねん土でできる形や色の感じや自分のイメージから、使ってたのしいものを思いつき、どのように表すか考えている。	カラフルねん土でつくることがたのしもうとしている。
光サウンドイッチ	4	色セロハンをトレーシングペーパーではさみ、光を通すときれいな飾りをつくる。	光を通す材料を扱ったり触れたりしながら、光があたるときの材料の形や色などの感じがわかっていく。光や影を意識して、材料の形や色を試したり、つくり方を考えたり組み合わせたりして工夫している。	光を通した材料の形や色の感じや組み合わせから感じたことをもとに、表したい光の飾りを思いつき、どのように表すかについて考えている。	光を通したときの材料や飾りの美しさをたのしもうとしている。
あみあみ大さくせん	2	網を使って場所を生かした活動をする。	網に触れたり、場所に関わったりしながら、材料やまわりの環境の形や色の感じがわかっていく。網を広げたり、ねじったり、くんだり、結んだりして手や体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。	大きな網をいろいろな場所にかけることからイメージを広げ、場所なども生かしながら、活動を思いついたり、変化させたりしながら、どのように活動するかについて考えている。	場所を見つけ、網を使った活動を友達と協力しながら、たのしもうとしている。
でこぼこさん大集合	4	凹凸のある身近な材料を台紙に貼って、版画に表す。	凹凸のあるさまざまな材料を集めたり、紙に写したりすることを通して、あらわれる形や色の感じがわかっていく。いろいろな材料を組み合わせることで、刷り色の組み合わせや写し方の工夫をしている。	版をつくりたり写したりしてイメージを広げ、「でこぼこさん」とそのお話を考えている。	でこぼこを組み合わせて版をつくり、写したりすることをたのしもうとしている。

集めて、ならべてマイコレクション		2	自然の材料を集めて空き箱に自分らしく詰めたり並べたりする。 ※鑑賞として、「小さな美術館」	自然のものを集めて、実際に触れながら、形や色の特徴やその感じがわかっていく。形や色、手触りなどから、自分なりのいろいろな仲間分けを思いついている。	コレクションの詰め方や並べ方、形や色などの感じをもとに、自分や友達とのコレクションのよさを見つけようとしている。	形や色、手触りなど自分の気に入った感じの自然の材料を集めたり、箱に並べたりすることをたのしもうとしている。
トントンき打ち、コンビー玉		4	板材に釘を打って、ビー玉が転がるコースターをつくって遊ぶ。 ※金づちと釘の使い方に慣れる。	金づちを使って釘を打ったり、材料を付けたりしながら、形や色の感じがわかっていく。釘や金づちの扱いに慣れ親しみながら、材料の付け方を工夫してコースをつくっている。	釘打ちでできる、ビー玉が転がるコースを考えながら、つくりたいものの発想を広げ、釘の位置を試したり、ビー玉の動きを確かめたりしながら、たのしい仕組みを考えている。	友達と協力して、釘を打つ感触をたのしみながら、ビー玉がいろいろな動きをする形や仕組みに関心をもって、つくったコースで遊ぶことをたのしもうとしている。
未来にタイムスリップ		4	将来自分がなりたい夢を想像して絵に表す。	夢をかなえた瞬間を思い浮かべたり、動きで表したりしながら、その場面に合ったポーズや形や色の感じがわかっていく。描画材料を使った経験などを生かしながら、夢をかなえた瞬間の場面に合った表し方を工夫している。	将来の自分を想像し、夢をかなえた場面を思いつき、どのように描き表すかを考えている。	自分の夢を絵に表すことをたのしもうとしている。
さわってわくわく		2	身近な材料の触り心地を生かして貼り、絵に表す。	材料に触ったり、見たりして、材料の形や色などの感じを捉えている。材料に触れながら、形を変えたり、並べたり、組み合わせ方などを工夫して表している。	触り心地から仲間分けをしたり並べたりしながら、表したいことを見つけ、どのように貼るかを考えている。	材料の触り心地のよさや違いをたのしもうとしている。
生まれかわったなかまたち		4	古着などの形や色の組み合わせを工夫して、生き物などを立体に表す。	材料に触れたり、変形させたり、組み合わせたりしながら、形や色などの感じがわかっていく。材料の変化を試しながら、表したいことに合わせて、形や色の組み合わせ方などの工夫をしている。	靴下や手袋に新聞紙などを詰めたり、ひもなどで結んだりした形や色などの感じをもとに、イメージを広げてつくりたいものを想像し、材料を生かして表したいなかまを考えている。	靴下や手袋などの材料の形を変えていくことをたのしもうとしている。
のこぎりひいてザク、ザク、ザク		4	角材をたくさんのがざりて切り、木片を組み合わせでつくりたいものをつくる。 ※のがざりの使い方に慣れる。	のこぎりで角材を切りながら、いろいろな角材の形の感じがわかっていく。のがざりの扱いに慣れ親しみながら、どのようにのがざりを使うとよいか考え、切り方や木切れの組み合わせ方を工夫している。	切ってきた形の感じから想像を広げ、つくりたいものを思いつき、どのように組み合わせで表していくかについて考えている。	木の感触に親しみながら、のがざりを使って角材を切ることをたのしもうとしている。
線と線が集まって(形と色でショートチャレンジ)		2	線の組み合わせ方や色の塗り方を工夫して絵に表す。	たくさん線を描いたり、色を塗ったりしながら、形や色などの感じがわかっていく。自分が感じた形や色の面白さなどから、線の組み合わせ方や色の塗り方を工夫している。	線がつくる形や色などの感じから、自分のイメージをもち、表したいことを見つけ、形の組み合わせや色の塗り方などを考えている。	線の組み合わせで生まれる形を表すことをたのしもうとしている。
へん身だんボール		2	段ボール箱を切ったり、穴を開けたり、つなげたりして変身できるものをつくって遊ぶ。 ※段ボールカッターに慣れる。	段ボールに触れながら、形などの感じや加工の方法についてわかっている。体全体を使って、段ボールの切り方や穴の開け方、つなげなどを工夫している。	段ボールの形の感じや特徴からイメージを広げ、思いついた自分が変身したいものをどのように表すかを考えている。	段ボール箱でつくった変身するものを身につけてたのしもうとしている。
みんなでオン・ステージ!		4	空き箱と輪ゴムなどを使って弦楽器をつくり、みんなで演奏してたのしむ。	空き箱と輪ゴムを組み合わせながら、形や色などの感じや音の出る仕組みの特徴がわかっていく。箱や角材などいろいろな材料や用具を使い、自分の表したい弦楽器に合わせて形や色、つくり方を工夫している。	輪ゴムのかけ方やネックの取り付け方、空き箱や容器の特徴から発想して、つくりたい弦楽器のイメージを広げ、どのように表していくかを考えている。	弦楽器をつくることや友達といっしょに演奏することをたのしもうとしている。

教科	図画工作	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のわらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
絵の具のぼうけん、たのしき発見!	2	身近なものを使って絵の具遊びをたのしむ。	身のまわりのものを使って絵の具遊びをしながら、作り出した形や色などの感じがわかっていく。身の回りのものを工夫して使ったり、思いついたものなども試したりして、絵の具遊びをしている。	思いがけない形や色などの感じや面白さからイメージを広げ、絵の具の新しい使い方をみつけたりしている。	いろいろな用具を使って、絵の具でできることに気づいたり、思いがけない形や色を作り出すことをたのしもうとしている。
つけて、のばして、生まれる形	2	粘土をつけたりのばしたりして、気に入った立体に表す。	粘土に触れたり動かししたりして、形の感じや変化がわかっていく。握る、かき出す、ねじる、積み上げるなど、手や用具を使いながら、いろいろな形の表し方を工夫している。	粘土をつけたりのばしたりしてできた形などの感じをもとにイメージを広げ、どのような形にしていきたいかを考えている。	粘土の感触を味わいながら、進んでいくことをたのしもうとしている。
新聞紙とあそぼう	4	木を見たり触ったりして、表したい木を見つけ、絵に表す。	身近にある木々を見たり、触れたりすることから木々の形や色、それらの組み合わせによる感じがわかっていく。絵の具を使って、色づくりや混色、筆使いなど、さまざまに試しながら、自分の思いや表したいことに合わせて表し方を工夫している。	身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら、表したいことを考えている。	全身で新聞紙に動きかけながら、いろいろな形や触った感じの変化などを見つけてくることをたのしもうとしている。
つないで組んで、すてきな形	4	紙バンドを組み合わせて、使ったり飾ったりするものをつくる。	紙バンドを曲げたり折ったり、組み合わせたりして、形や色の感じがわかっていく。紙バンドを曲げたり折ったりしながら、表したいことに合わせて組み合わせ方やつなぎ方を工夫している。	自分のイメージや形や色などの感じをもとに、使ったり飾ったりするものを思いつき、どのようにつくっていくかを考えている。	紙バンドの特徴を生かして、使えるものや飾りをつくることをたのしもうとしている。
つながれ、広がれ! だんボール	2	段ボール箱を切り分けて、つないだり組み合わせたりして活動する。	段ボールを切ったりつないだりして、形や色の感じがわかっていく。体全体を使って、切り方やつなぎ方を工夫し、段ボールの形を変えていく活動を工夫してつくっている。	段ボールの形や色の感じや活動場所の感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら造形的な活動を思いついたり、段ボールの形を変化させたりしながら、どのように活動するかを考えている。	自分の思いを追求したり友達と協力したりしながら活動をしようとしている。
かみわざ! 小物入れ	4	色厚紙で箱をつくり、それらを組み合わせて入れ物をつくる。	色厚紙を折ったり、切ったり、箱を組み合わせたりしながら、形や色などの感じがわかっていく。はさみやカッターナイフについての経験を生かしながら、表したい小物入れのイメージに合わせて箱の作り方や組み合わせ方を工夫している。	自分のイメージや形や色などの感じをもとに、使ってみようとするものを思いつき、表し方やどのようにつくっていくかを考えている。	小物入れをつくることにたのしく取り組もうとしている。
へんてこ山の物語	6	「へんてこ山」の形から想像してお話を考えながら、絵に表す。	「へんてこ山」を描くことを通じて、形や色などの感じがわかっていく。描画材料を選んだり筆使いを工夫したりして、表したい「へんてこ山」の形や色などの表し方を工夫している。	「へんてこ山」の形から想像を広げ、思いついたお話をどのように表すかを考えている。	「へんてこ山」を描くことをたのしもうとしている。
どろどろカッチン	4	布を液体粘土で固めた形を生かして、立体に表す。	布や芯材に触れたりしながら、形などの感じがわかっていく。布や液体粘土の特性を生かして、布の形や固め方を工夫している。	固まった布の形から、自分のイメージを広げ、表したい世界やものなどを思いつき、どのように表すかについて考えている。	液体粘土の感触を味わいながら活動に取り組もうとしている。
本から飛び出した物語	6	本のお気に入りの場面を段ボールと軽量紙粘土などで作り、みんなで伝え合ってたのしむ。	お気に入りの場面を表すことを通じて、形や色、材料やその組み合わせなどの感じがわかっていく。表したい場面に合わせて、形や色、身近な材料の使い方やつくり方などを工夫している。	物語を読んだり聴いたりして、思い浮かべたお気に入りの場面の様子や、登場人物の気持ちなどイメージしたことから、物語の場面のよさを伝えるためにはどのように表すとよいかについて考えている。	お気に入りの場面を表し、伝え合うことをたのしもうとしている。
わくわくネイチャーランド	2	自然の場所を生かしての楽しい遊び場をつくる活動をする。	活動を通して、活動場所にある自然のものの形や色、場所の感じがわかっていく。見たり、触れたり、動いたりしながら、広さや起伏など活動する場所の特徴や、自然材料の形や色などの感じを生かして活動を工夫してつくっている。	自然の場所の特徴を生かして、自分のイメージをもったり友達とイメージを共有したりして、活動を思いついたり、変化させたりしながらどのように活動するかを考えている。	身近な場所や自然材料に関心を持ち、自分の思いを追求したり、友達と協力したりして、たのしく活動しようとしている。

飛び出す ハッピー カード		4	友達や家族に伝える飛び出すカードをつくる。	飛び出す仕組みのカードをつくることを通して、紙の特徴から形や色などの感じがわかっていく。飛び出す仕組みを生かし、表したいカードに合わせて、形や色や組み合わせ方を工夫している。	贈る相手のことを思い浮かべながら、伝えたいことを思いつき、形や色、仕組みを生かして、どのようにカードに表すか考えている。	つくったカードで気持ちを伝えることをたのしもうとしている。
何にかこう かな (形と色で ショート チャレンジ)		2	画用紙以外のいろいろなものに描く。	画用紙以外のものに描くことを通して、材料の特徴や感じがわかっていく。材料に合った描画材料を使い、表したいことの描き方を工夫している。	材料の特徴をもとに、自分のイメージを広げて表したいことを見つけ、どのように描くかについて考えている。	画用紙以外のものに絵を描くことをたのしもうとしている。
キラキラ ワールド		2	キラキラ光る紙を切ったり重ねたりして貼り絵に表す。	キラキラ光る材料を見たり、触れたり、集めたりすることを通して、材料の形や色などの感じがわかっていく。キラキラ光る材料の形や色、質感などを生かして、組み合わせや重なりなどを工夫している。	キラキラ光る材料の特徴からイメージを広げ、表したいことを考えている。	キラキラ光る材料を使って絵に表すことをたのしもうとしている。
学校もりあ げマスコット		2	学校生活をたのしませたり手伝ってくれたりするマスコットを描く。	マスコットを描くことを通して、形や色などの感じがわかっていく。表したいマスコットに合わせた形や色の工夫をしている。	学校の場所やものからイメージを広げ、想像したことから、どのようにマスコットに表すかについて考えている。	学校もりあげマスコットをつくり、学校内に飾ることをたのしもうとしている。
絵から聞 こえる音		2	絵から感じた音を形や色で表し、互いの感じ方の違いを味わったりのしんだりする。 ※鑑賞として、「小さな美術館」	自分の感覚で絵を見ることを通して、音を表す形や色などの感じがわかっていく。感じた音を表す形や色の組み合わせを工夫している。	自分の感じた音のイメージをもとに、自分の見方や考え方を広げながら形や色で表すことを考えている。	互いの感じ方の違いやよさを味わったりのしんだりしようとしている。
つくって、 つかって、 たのしんで		4	のこぎりで切った板を組み合わせ、使ってたのしいものをつくる。	のこぎりでいろいろな形に板を切ったり、切った板を組み合わせたりして、形や色やその組み合わせの感じがわかっていく。のこぎりなどの用具の扱いに慣れ親しみ、板の切り方や組み合わせ方を工夫している。	板の形や組み合わせの感じをもとに、自分のイメージを広げ、使ってたのしいものを思いつき、つくる方法や手順など見直しをもって考えている。	つくることや、つくったものを使うことをたのしもうとしている。
ほって表 す不思議 な花		6	不思議な花を版木に彫刻刀で彫って木版画に表す。 ※彫刻刀の使い方に慣れる。	彫ったり刷ったりすることを通して、形や色などの感じがわかっていく。彫刻刀の扱いに慣れ親しみ、表したいことに合わせて彫り方や刷り方などを試しながら工夫して表している。	彫りでできる形や刷りの色などから自分のイメージをもち、表したい花を思いつき、表し方について考えている。	版を彫刻刀で彫ったり、インクをつけて刷ったりすることをたのしもうとしている。
トントン つないで		4	角材と薄い板を釘でつなぎ、動くものをつくる。 ※ぎりの使い方、金づちと釘の使い方に慣れる。	角材と板を接合することを通して、形や色、組み合わせたときの動きなどの感じがわかっていく。のこぎりや金づち、釘を使いながら、つなぎ方や動き方を工夫して表している。	角材と薄い板を釘でつないで生まれる動きから、自分のイメージを広げ、つくりたいものを思いつき、どのようにつくるかについて考えている。	角材を切ったり、薄い板と釘でつないだりすることをたのしもうとしている。
ゆめいろ らんぶ		4	透明容器と色セロハンなどを組み合わせ、ランプをつくってみんなで飾る。	材料の形や色の組み合わせを光に通して試すことを通して、材料の形や色の特徴や感じがわかっていく。用具を適切に使い、光を透過する材料の形や色、その組み合わせを、表したいことに合わせて工夫している。	映る光の色や影の形からイメージを広げてつくりたいランプの形を見つけ、表し方について考えている。	材料を透過する光の美しさや面白さなどを自分の感覚で感じながらランプをつくり、みんなでランプを飾ることをたのしもうとしている。

教科	図画工作	学年	第5学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
季節を感じて	4	季節から受けたイメージを絵に表す。	外に出て季節を見たり感じたりすることから、身のまわりにある奥行きや色の鮮やかさを理解している。季節の感じが出るように色使いや筆使いを工夫して表している。	季節から感じたことをもとに自分のイメージを大切に、どのように主題を表すかを考えている。	季節の感じを味わい、主体的に絵に表わそうとしている。
みんなでののしく、「ハイ、ポーズ」	2	粘土の可塑性を生かして動き出しそうな人物を立体に表す。	ねじったりひねったりすることから、立体の動きやバランスを理解している。粘土をねじったり塊からひねり出したりするなどして、動きのある表し方を工夫している。	動きやバランスなどの造形的な特徴をもとに、自分のイメージをもちながら、表したいポーズを考えている。	粘土の手触りを味わい、主体的に動きを表そうとしている。
新聞紙とあそぼう	2	同じ形の大きさや重なりを生かして絵に表す。	集めたり並べたりすることから、形や色の動きやバランスなどを理解している。身近にあるものの形を生かし、形の集め方や並べ方を工夫している。	形や色の動きやバランスをもとに、どんな形を集めて、何を表すかを考えている。	全身で新聞紙に動きかけながら、いろいろな形や触った感じの変化などを見つけることをたのしもうとしている。
糸のこの寄り道散歩	6	電動糸のこぎりで板を自由に切り、切った形を組み合わせる。 ※電動糸のこぎりの使い方に慣れる。	板を自由に切ることを通して生まれた形やその組み合わせの動きや奥行き、バランスを理解している。電動糸のこぎりの特性を生かし、板の切り方や組み合わせ方を工夫している。	切った板の形や組み合わせから表したいものを発想し、どのように表すかを考えている。	電動糸のこぎりで板を自由に切ることのたのしさを味わい、いろいろな組み合わせを試しながら主体的に表そうとしている。
同じもの、たくさん	2	カップやフーフープなど同じものをたくさんつないだり組み合わせたりして活動する。	場所と材料を組み合わせることを通して、形や色、動きや奥行きを理解している。身近にあるものを材料として活用し、場所との組み合わせ方を工夫している。	材料や場所の特徴や組み合わせから発想し、自分のイメージをもちながら活動したいことを考えている。	力を合わせてたのしく活動することのたのしさを味わい、身近な生活空間に動きかけようとしている。
動き不思議	2	人の動きをとらえて絵に表す。	自分の体を動かしたり描いたりすることから、人体の形や動きを理解している。人の形を大きくとらえ、体の動きの表し方を工夫している。	体の動きやバランスなどの特徴をもとに、人をどのように表すかを考えている。	たくさん描くことをたのしみながら、いろいろな表し方をしようとしている。
わたしのおすすめ	4	地域のすてきなことやものを絵に描いて伝える。	地域にあるすてきなものやことに着目し、描くことを通して、その造形的特徴を理解している。伝えたい気持ちが伝わるように、材料や表し方を工夫している。	伝えたいことや表したいことから発想し、どのように表すかを考えている。	地域のよさを伝えることに主体的に取り組もうとしている。
見つけて！ワイヤードリーム	6	針金の特徴を生かして、立体に表す。 ※ペンチ、針金の使い方に慣れる。	針金を曲げたりつないだりすることから、動きやバランスを理解している。針金の特性を生かし、金づちやきりなどの用具を活用しながら表し方を工夫している。	針金を曲げたりつないだりすることから発想し、つくりたい形や仕組みを考えている。	針金に主体的に手を加えながら、つくることのたのしさを味わおうとしている。
コロがるくんの旅	6	ビー玉が転がる面白いコースを考案してコースターをつくり、みんなで遊ぶ。	コースのしかけによる玉の転がりから、ものの動きやバランスを理解している。玉の転がり方を試しながら、紙を折ったりつないだりしてコースのしかけを工夫している。	玉の転がりをもとにしかけを発想し、つくりたいコースのイメージをもちながらどのように表すかを考えている。	力を合わせてたのしく活動することのたのしさを味わい、主体的にコースターをつくる学習活動に取り組もうとしている。
あったらいい町、どんな町	6	あったらいいな、行ってみたいと思う町を想像して絵に表す。	絵の具やクレヨンを使って想像した町を描くことによって、バランスや色の鮮やかさを理解している。想像したことに合わせて、これまでの絵の具やクレヨンの経験を生かしながら形や色の組み合わせを工夫している。	あったらいいなという町の具体的なイメージを想像することから、どのように表すかを考えている。	想像を広げて描くことの喜びを味わい、自分のイメージを積極的に表そうとしている。

地球は大きなキャンバスだ		2	身近にある自然の材料や場所の特徴を生かして活動する。	自然の材料と場所との組み合わせから、奥行きや色の鮮やかさを理解している。これまでの経験を生かして、材料や場所に進んで働きかけることから材料と場所の組み合わせを工夫している。	材料を集めたり場所を探したりすることから、その特徴や周囲の様子を考え合わせたりしながら活動したいことを考えている。	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、身近な生活空間に働きかけようとしている。
比べてみよう		2	作品をよく見て比べ、形や色など感じたり話を合ったりする。 ※鑑賞として、「小さな美術館」	作品のよさや違いを見つけることから、形や色、描き方など造形的な特徴を理解している。	作品を比べて似ているところや違うところから、表現の意図や特徴などを感じ取っている。	気づいたことや感じたことを話し合うことから互いの感じ方の違いを味わい、主体的に鑑賞しようとしている。
進め！ローラー大ぼうけん		2	ローラーの特徴を生かして表し方を工夫しながら、絵に表す。	ローラーを使った表現を通して、形や色の組み合わせとそこから生まれるバランスや色の鮮やかさを理解している。ローラーによる表現の特徴を生かして、他の材料や方法を組み合わせる工夫をしている。	ローラーを使ってできた形や色から想像を広げ、表したいことを考えている。	ローラーを使って表すことのたのしさを味わい、自分なりの表し方に取り組もうとしている。
色を重ねて広がる形		6	彫りと刷りを繰り返してできる彫り進み版の技法で版に表す。	版による表現を通して、色の重なりや組み合わせ、形のバランスなどを理解している。版による表現の特徴を生かして、彫る形や刷る色などを工夫している。	彫りと刷りの繰り返しから想像を広げ、表したいことを考えている。	彫り進みによる表現の面白さを味わい、主体的に版で表す活動に取り組もうとしている。
だんボールで、試して、つくって		6	段ボールの特徴を生かし、切ったりはがしたり折り曲げたりして、立体に表す。	段ボールを材料とした表現を通して、動きやバランスを理解している。段ボールの特徴を生かし、カッターナイフなどの用具を活用しながら折り方や曲げ方、組み合わせ方を工夫している。	段ボールを折ったり曲げたりしてできた形や組み合わせから表したいものをイメージし、どのように表すか考えている。	段ボールの特徴を生かしてつくることのたのしさを味わい、主体的に活動に取り組もうとしている。
Myキャラが動き出す		4	紙粘土でオリジナルキャラクターをつくり、友達と協力して簡単なアニメーションをつくってたのしむ。	オリジナルのキャラクターでアニメーションをつくることを通して、動きを理解している。お話をもとにキャラクターの動かし方や撮影のしかたを工夫している。	キャラクターからお話を想像し、動かし方をどのように表すか考えている。	互いのアイデアを出し合いながら、協力してつくろうとしている。
そっと見てね、ひみつの景色		4	箱の中にそれぞれの世界がのぞけるようにつくり、互いの作品のよさを味わう。	材料の使い方や組み合わせ方から、空間の奥行きを理解している。材料の形の大きさや配置の前後など、表したい景色に合わせて表し方を工夫している。	つくることと見ることを繰り返ししながら、イメージした景色をどのように表すか考えている。	互いの表現の違いやよさを味わい、主体的に活動に取り組もうとしている。
かぶってへんしん		4	お花紙を重ねて貼り、張り子のお面をつくって遊ぶ。	つくったお面で遊ぶことを通して、お面の形や色の面白さ、持ち上げたときの軽さなどに気づいている。土台となる型の形やお花紙の貼り方、飾り付けの方法などをいろいろと試すなど、工夫して表している。	自分が変身してみたい姿をもとにつくりたいお面を思いつき、どのように表すかを考えている。	お面をつくって変身することの興味をもち、たのしく取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第6学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のわらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
わたしのお気に入りの場所	4	学校内外のお気に入りの場所を絵に表す。	これまでの生活の中で感じ取ってきたことから、身のまわりにある奥行きや色の鮮やかさを理解している。気持ちが伝わるように色使いや筆使いを工夫して表している。	お気に入りの場所から感じたことを自分のイメージを大切に、どのように主題を表すか考えている。	お気に入りの場所を描くたのしさを味わい、主体的に絵に表わそうとしている。
今の気持ちを形に	2	粘土で自分の今の気持ちを立体に表す。	粘土をまわしていろいろな方向から見ることから、立体の動きやバランスを理解している。粘土の特徴を生かして、今の気持ちが表れるように表し方を工夫している。	今の自分の気持ちをもとに、いろいろな方向から見ながらどのように表すか考えている。	粘土の手触りを味わい、主体的に自分の気持ちを表そうとしている。
新聞紙とあそぼう	2	絵の具以外の材料や筆以外の用具を使って絵に表す。	いろいろな表し方を試すことから、形や色の動きやバランスなどを理解している。材料や用具の特徴を生かし、絵の具や筆ではできない表し方を工夫している。	材料や用具の特徴をもとに、表し方をいろいろ試すことから表したいものを思いつき、どのように表すか考えている。	全身で新聞紙に動きかけながら、いろいろな形や触った感じの変化などを見つけることをたのしもうとしている。
木と金属でチャレンジ	6	木と金属の特徴を生かし、それらの組み合わせ方を工夫してつくる。	異なる材料の組み合わせから生まれた形の動きや奥行き、バランスを理解している。材料の特徴を生かし、材料の組み合わせ方や表し方を工夫している。	異なる材料の組み合わせから表したいものを発想し、どのように表すか考えている。	異なる材料の組み合わせの面白さや美しさを味わい、いろいろな組み合わせを試しながら主体的に表そうとしている。
入り口の向こうには...	2	入り口をテーマに材料や場所の特徴を生かして活動する。	見なれた場所に新たな材料を組み合わせることを通して、動きや奥行きを理解している。身近にあるものを材料として活用し、場所との組み合わせ方を工夫している。	材料や場所の特徴や組み合わせから発想し、「入り口」という言葉からイメージを広げながら活動したいことを考えている。	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、主体的に学習に取り組もうとしている。
ゆらゆら、どきどき	4	針金を使って「やじろべえ」のような動くおもちゃをつくる。	針金を曲げたり揺れを指先で感じたりすることから、動きやバランスを理解している。針金の特性を生かし、揺れる仕組みをもとに表し方を工夫している。	針金を曲げたり組み合わせたりすることから生まれる動きから発想し、つくりたい形や仕組みを考えている。	いろいろな動き方を味わい、主体的におもちゃづくりに取り組もうとしている。
カット、ペタッと、すてきな形	4	色画用紙を切り抜いたり重ね合わせたりして、絵に表す。	色画用紙を切ったり組み合わせたりすることから、形や色による動きやバランス、鮮やかさを理解している。これまでの経験を生かしてはさみやカッターナイフなどを活用し、紙の切り方や重ね方を工夫している。	切ってきた紙の形や色、その組み合わせから自分のイメージをもち、どのように表すか考えている。	重ねた感じを味わいながら、主体的にいろいろな表し方に取り組もうとしている。
きらめき劇場	4	ライトと材料の特徴を生かして、表したいものをつくる。	LEDライトとさまざまな材料の組み合わせから、色の鮮やかさや奥行きを理解している。ライトや材料の特徴を生かしながら、その組み合わせ方を工夫している。	光の効果を試しながら自分のイメージをもち、どのように表すか考えている。	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、表現の可能性を見つけていこうとしている。
時空をこえて	6	自分が行きたい場所や時間から想像を広げて絵に表す。	絵の具やクレヨンなどを使って想像した場所を描くことによって、バランスや奥行きを理解している。表したいことが伝わるように、これまでの絵の具やクレヨンの経験を生かしながら表し方を工夫している。	行きたい時代や場所の具体的なイメージを想像することから、どのように表すかを考えている。	想像を広げて描くことをたのしんだり、友達や自分の表現のよさを味わったりする活動に主体的に取り組もうとしている。
みんなのお話始まるよ	6	友達と協力してお話と絵を考えて紙芝居をつくり、伝えることをたのしむ。	連続した場面を描くことから、物語を表す形や色、動きやバランスを理解している。絵の具やクレヨンなどの特徴を生かして、場面の様子が伝わるように形や色を工夫している。	お話をもとに自分のイメージをもちながら、どのように表すか考えている。	互いのアイデアを生かしながら協力してつくり、絵を通してお話を伝えることをたのしもうとしている。

学校へようこそ		2	学校内の場所や環境を生かして、来校者がたのしくなるものやことを考えてつくる活動をする。	これまで使った材料と場所を組み合わせることで活動することを通して、造形的な奥行きや色の鮮やかさを理解している。これまでの経験を生かし、材料や場所に働きかけることから表し方を工夫している。	場所の形や特徴をもとに、来る人をどのようにたのしませるか考えている。	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、身近な生活空間に働きかける活動に主体的に取り組もうとしている。
墨から生まれる世界		2	筆だけでなく、さまざまな用具を使って、墨で表す。	黒と白の表現から、動きや奥行き、バランスを理解している。墨や筆、紙の特徴を生かして表し方を工夫している。	墨の濃さや筆使いなどをいろいろと試すことから、表したいことを考えている。	墨による表現のたのしさを味わい、主体的に新たな表現に取り組もうとしている。
ひびき合う形と色を求めて		4	これまでに経験した版画やステンボードの特徴を生かして、版に表す。	ステンボードを使った版表現を通して、形や色の組み合わせとそこから生まれるバランスや色の鮮やかさなどを理解している。ステンボードによる版表現の特徴を生かして、型押し、切り離し、重ねなど表し方を工夫している。	さまざまな方法を試すことから自分のイメージをもち、どのように表すか考えている。	版による表現活動をたのしみ、自分や友達の表現のよさや工夫を味わおうとしている。
バランス・アンバランス		4	軽量で加工しやすい断熱材を使って、不思議な形の立体に表す。	断熱材を材料とした表現を通して、動きやバランスを理解している。断熱材の特徴を生かし、糸のこぎりや木工やすりなどの用具を活用しながら形を変えたり組み合わせ方を試したり表し方を工夫している。	断熱材の形や組み合わせから表したいものをイメージし、どのように表すか考えている。	形を変えたり組み合わせることでたのしさを味わい、主体的に活動に取り組もうとしている。
わたしはデザイナー 12さいの力で		6	板材を加工して、生活で役立つ入れ物や木箱などをつくる。	板材の構成や仕組みから、バランスや奥行きを理解している。これまでの経験を生かし、材料の使い方や作り方を工夫している。	用途をもとにつくりたいもの発想し、どのようにつくるか考えている。	生活の中で役立つものをつくることの喜びを味わい、豊かな生活を創造しようとしている。
夢の新製品		6	身近な材料で、あったらいいなと思う新製品をつくり、互いのアイデアや面白さを伝え合う。	身近な材料を組み合わせることから、動きやバランスを理解している。つくりたいものに合わせて材料を選んだり組み合わせたりしながら、作り方を工夫している。	自分の願いから発想し、つくりたいものイメージをもちながらどのようにつくるか考えている。	互いの表現のよさや工夫を伝え、味わい、主体的に活動に取り組もうとしている。